

聖書を読む会

きとうかい 祈禱会のお誘い

じっくりと聖書を味わってみませんか

こんな人におすすめ！

- ✓ 聖書をもっと読みたい
- ✓ 聖書に興味はあるけど教会や礼拝はハードルが高い
- ✓ 普段の礼拝は、時間や場所の事情で行きづらい



使用テキスト

『聖書を読む会』シリーズ

時間

1回30～60分程度



聖書を読む会って何？

普段の礼拝の中で「あれ？この箇所の前はどんな話だったのかな？」と思うことはありませんか。

礼拝ではなかなか取り扱うことができませんが、聖書にはそれぞれに背景や文脈があります。通読すると、今まで気づかなかった伏線や隠されたメッセージに気づくことができます。

聖書を読む会は、テキストに沿って一緒に聖書を読み、内容を分かち合いながら深く味わう会です。

2～6名の少人数で行います。それぞれのグループの集まりやすい場所・時間を設定します。

申込アンケート

氏名

- ◆何曜日がいいですか
日／月／火／水／木／金／土
- ◆何時頃がいいですか
早朝／午前／午後／夜
- ◆どれくらいの頻度がいいですか
週1／隔週／月1／各月
- ◆場所はどこがいいですか
自宅／自宅周辺／教会／どこでもいい／オンライン

申込は
諫早教会
阪口まで

1課 イエスの証人となる備え 1:1-26

A 「使徒の働き」の著者 1:1-2

「使徒の働き」の著者であるルカは、イエスの行いと教えを書き記した「ルカの福音書」をテオオフロ⁹に献呈しました⁹。パウロの宣教師旅行に一時同伴したルカは、その後編として「使徒の働き」を書きました。

B イエスの復活から昇天まで 1:3-11

ルカは福音書の最後の部分で、イエスが天に上げられた日までを記しました¹⁰。それは使徒の働き1章と重なっています。

- 1 イエスは苦しみを受けた後、どれほどの期間、使徒たちに現れ、何を示し、何について語りましたか (1:3)。
- 2 なぜ、40日間も使徒たちに語り、示したのでしょう。p.5 「4神の国と十字架のつまずき」参照。
- 3 イエスは使徒たちにどのようなことを命じましたか (1:4-5)。それは何のためでしたか。父の約束^b、聖霊によるバプテスマ^c
- 4 使徒たちはどのような質問をし、イエスはどう答えましたか (1:6-8)。
- 5 使徒たちの質問とイエスの答えは、「神の国」に関する理解の違いをどのように表していますか。p.4 「2神の国の広がり」と完成、も読んで考えましょう。

⁹ テオオフロ：この人物が誰であるかは不明。

^b 父の約束：父なる神が聖霊（助け主（弁護者））を遣わすと約束したことを指す（ヨハ14:16-17、26）。

^c 聖霊によるバプテスマ：聖霊を受けること。ヨハ20:19-23など。

6 イエスの証人となるために、聖霊による力が必要なのはなぜでしょうか（ヨハ15:26）。


7 イヌラエルの再興について質問した直後の使徒たちは、イエスに起こった出来事（1:9）をどのように感じたと思いますか。

8 昇天したイエスは何をしていますか（エヘ1:20-22）。神の右の座⁹

9 白い衣を着た人は何を伝えましたか（1:10-11）。


まとめ

イエスは復活の後、使徒たちに現れて神の国について語り、ご自身が確かによりがえったことを示しました。その後、イエスは天に昇り、神の右の座に着かれました。そして、万物を保ちつつ、世界を治め、導いておられます。神の救いのご計画は、このイエスがご自身の霊により、使徒や弟子たちを通して、神の国を地の果てにまで広げることです。これから始まる使徒の働きは、その神の国が広がっていく記録です。


考えよう

私たちは「神の国」について正しく理解しているでしょうか。p.4-5の「神の国の福音」をもう一度読んで、新しく教えられたことや、理解が難しく感じたことなどについて、語り合しましょう。


祈り

神よ、私たちも「神の国」を正しく理解し、主イエスのよみがえりを確信できるように助けてください。

⁹ 神の右の座：神の權威と力が要ねられ、それを実行する立場を表す。イエスが全世界を治め、導いておられる主権者であることを示している。